

地方公共団体における人権教育事業の実施状況に関する調査研究
事例調査票

様式2

(財)人権教育啓発推進センター

実施自治体・担当課（連絡先）	福岡市教育委員会人権・同和教育部人権・同和教育課 電話： 092-711-4669
----------------	--

1. 概要

事業名	人権啓発地域推進組織全市交流会
主催(共催)	福岡市教育委員会
実施年月日・実績等 *回数・参加人数・作成部数等	平成17年9月28日(水) 13:30~16:00 内容 ○人尊協活動事例報告「かたりんしゃい 石丸人尊協」西区石丸校区人権尊重推進協議会のみなさん ○講演「出会い・つながり・元気になる！」大阪府箕面市「暮らしづくりネットワーク北芝」代表理事井上勉さん 参加人数 600人
開催場所	福岡県立福岡勤労青少年文化センターホール(ももちパレス)
対象	(1)校区人権啓発地域推進組織会長等 代表者3~4名程度(2)公民館長・主事(3)小・中・養護学校長 (4)人権啓発連絡会議委員(5)人権尊重推進委員会構成団体・機関代表(6)その他市民(7)行政関係職員
人権課題	人権全般、同和問題

2. 事業内容

(1)事業の目的	福岡市においては、部落差別をはじめ一切の差別をなくし住みよいまちづくりを進めるため、各校区に人権啓発地域推進組織(校区人権尊重推進協議会等)が結成され、自主的・主体的な活動が地域ぐるみで取り組まれている。本市では、校区人権尊重推進協議会等の育成・支援に努めているところであり、今後さらなる活動の推進を図るため、全市交流会を実施している。
----------	--

(2)事業概要 左記「1. 概要 実施年月日・実績等」に同じ
(2)-1 連携状況 人権啓発地域推進組織(住民の自主的組織)
(2)-2 特色・工夫した点(広報の方法も含む) 各区市民センター及び公民館を通して人尊協会長に参加要請を行った。
(3)参加者の反応・事業の反響等 参加者の感想 ○『石丸人尊協の活動は、校区をあげて活動している様子が見えるようでした。お互いに違いを認め活動をしていくことは、人尊協活動だけでなく日頃の生活に生かすことだと感じています。』 ○『石丸校区の皆さんの活動報告に活気を感じることができました。まだ5年目ということで、皆さんの意気込みを感じ取ることができ、私たちが心新たな思いで自分の校区を見直したいと思いました。』 ○『大変感動しました。北芝地区には、進歩的な理念が生きています。子どもの権利条約の中の子どもが権利主体として活動しているということ』
(3)-1 反省点・今後の課題 ア. 全市交流会参加者配付資料を、交流会以降も活かせるように、できるだけ多くの資料を掲載する。 イ. 参加者アンケートの中に、交流会に対する評価を数値化するために、段階評価を入れる。 ウ. 全市交流会の内容の充実 ○人尊協活動の事例報告は、事前に情報を収集し、現在それぞれの人尊協が抱えている課題解決につながるような実践を掘り起こす。